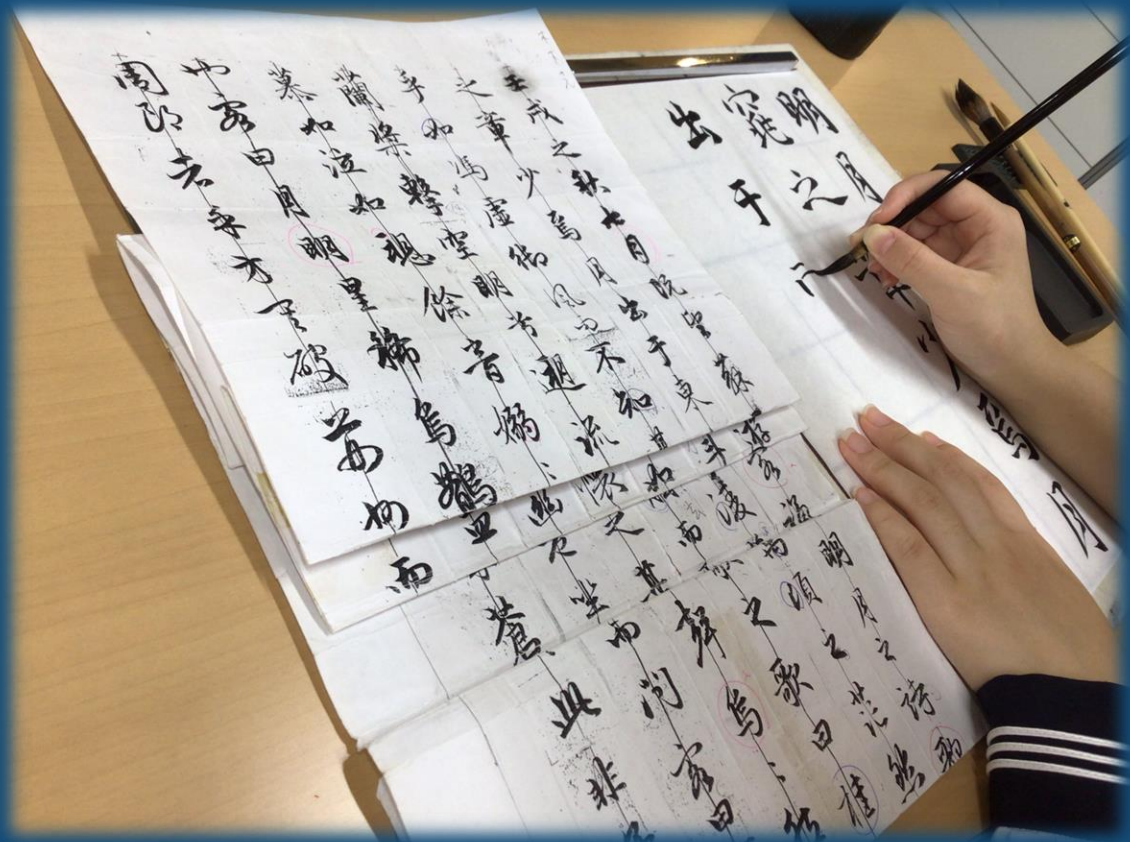


書道部

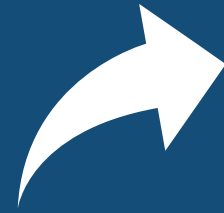
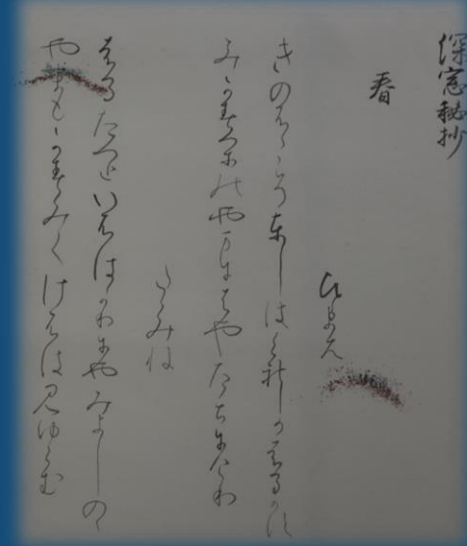
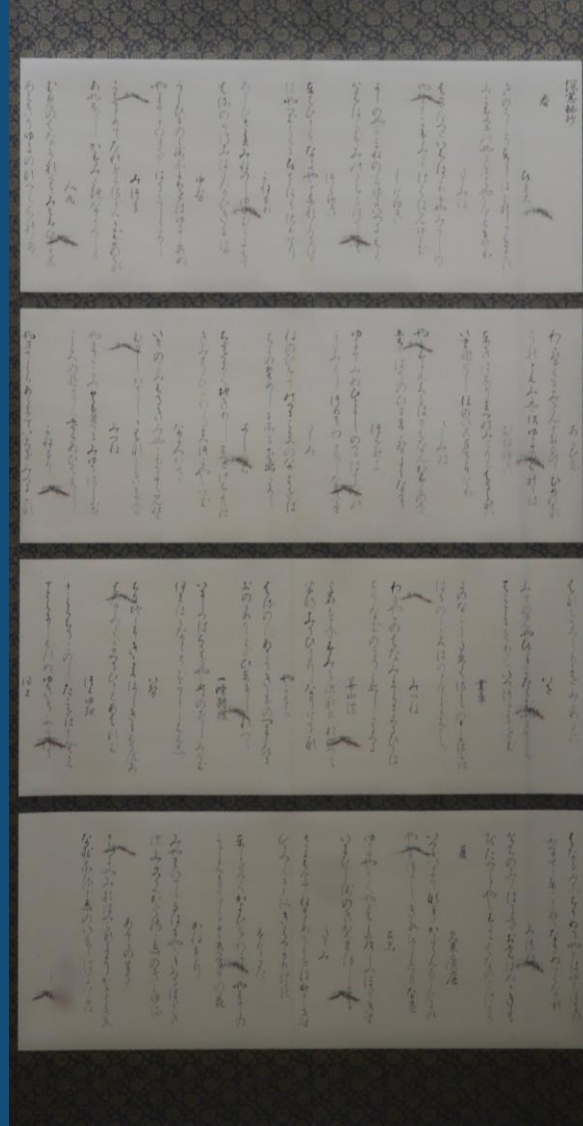
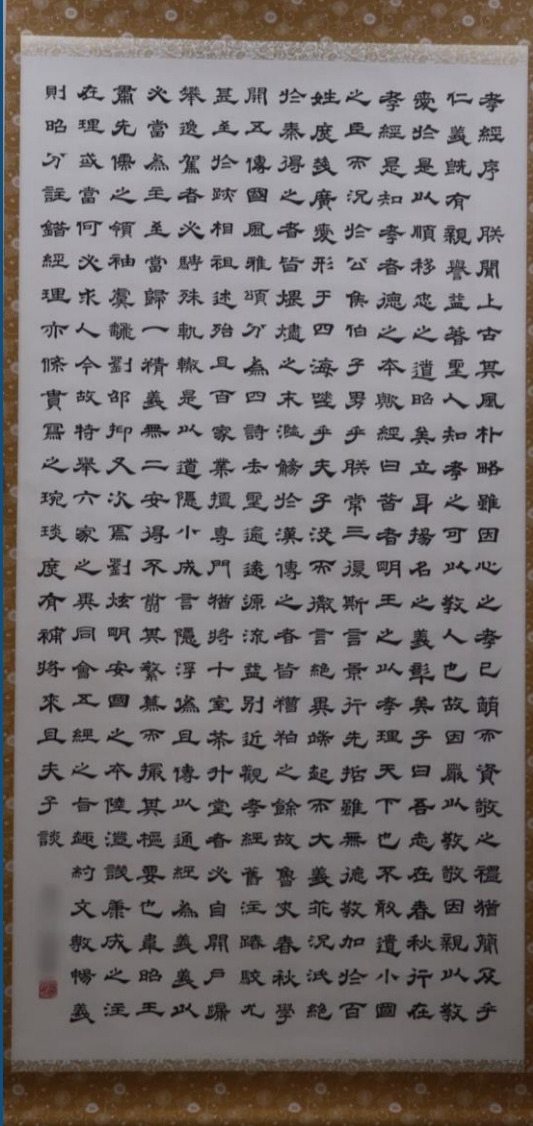
品用書道液
吳外
本行
1990

～日々の活動～



楷書、行書、隷書、篆書、草書、かなの中から自分の書きたい書体を選び、たくさんあるお手本の中で気に入ったものを大会や桃李祭に向けて練習しています。個人作品だけでなく共同作品や書いた字をお皿や扇子にする小作品の制作も行っています。

～作品例（高校生）～



気に入った作品を臨書（古典作品等をお手本にして書くこと）して制作しています。書道経験がある部員もない部員も初めての書体に出会うことが多いので、楽しんで取り組んでいます。書道は個人作業が多いけれど、時には先輩後輩を越えて助け合いながら全員で作品を作り上げていくことを大切にしています。

かな→

←隸書体

～書道パフォーマンス～



今年で6年目となったパフォーマンスは、中学3年～高校2年の有志の部員で行っています。
夏休みから練習を始め、桃李祭で披露しています。

2019年度

「第54回 高野山競書大会」

管長賞／全日本書道連盟賞／審査委員長賞／南山賞／協会賞／推薦／特選

「第43回 全国高等学校総合文化祭2019佐賀総文」

東京都代表

「第32回東京都高等学校文化連盟書道展」

東京都教育委員会賞／推薦賞／会長奨励賞

「第28回国際高校生選抜書展（書の甲子園）」

優秀賞／入選

2020年度

「第59回 伊勢神宮奉納書道展」

文部科学大臣賞／伊勢市観光協会会長書／毎日新聞社賞／伊勢神宮崇敬会賞／大会委員長賞

「第44回 全国高等学校総合文化祭2020こうちWEB SOUBUN」

東京都代表

「第33回東京都高等学校文化連盟書道展」

都高文連賞／会長奨励賞

「第29回国際高校生選抜書展（書の甲子園）」

優秀賞／入選／団体賞

2021年度

「弘法大師奉賛 第55回記念 高野山競書大会」

毎日新聞社賞／高野山総長賞／南山賞／高野山書道協会賞／推薦／特選／団体奨励賞

「第34回東京都高等学校文化連盟書道展」

東京都教育委員会賞／会長奨励賞

「第44回 全国高等学校総合文化祭2022東京総文」

東京都代表内定

「第30回国際高校生選抜書展（書の甲子園）」

秀作／入選